



いまべつ

No. 222

12月定例会

議会だより

楽しい雪遊び！

【第494回議会臨時会】

- 採決結果・議案審議中の質問内容 2
- 選挙管理委員・補充員が決定しました 2

【第495回議会定例会】 令和6年12月13日から12月17日までの5日間

- 採決結果・議案審議中の質問内容 3
- 「町政を問う」では、6人が一般質問 4

【議会の動き】

- 令和6年10月～12月の議会の動き 10

【編集後記】

- 議会広報委員会：委員 中嶋 恵 10

【令和6年 第494回 今別町議会臨時会採決結果】

提案された専決報告1件、補正予算6件、条例の一部改正3件の全部で10議案が原案通り承認・可決されました。

議案番号	提 出 議 案	採決
報告第1号	専決第19号 令和6年度今別町一般会計補正予算（第5号）	承認
議案第1号	今別町議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第2号	今別町特別職の職員の給与条例の一部を改正する条例について	可決
議案第3号	今別町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第4号	令和6年度今別町一般会計補正予算（第6号）	可決
議案第5号	令和6年度今別町国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第3号）	可決
議案第6号	令和6年度今別町国民健康保険特別会計（診療施設勘定）補正予算（第3号）	可決
議案第7号	令和6年度今別町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	可決
議案第8号	令和6年度今別町介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第3号）	可決
議案第9号	令和6年度今別町簡易水道事業会計補正予算（第4号）	可決

議案審議中の 質問内容

（綿谷敏明議員）
Q 10月に行われた衆議院議員選挙の際に、職員が選挙ポスターの掲示板を設置しているのを見かけた。職員の業務の軽減のためにも、業者への委託などの措置は？

（総務企画課長）
A 今回の衆議院議員選挙は準備を行う期間が短かったため、職員での対応を行った。
今後予定されている選挙からは、設置を業者へ委託する方向で準備を進める。

（綿谷敏明議員）
Q 近年話題となっている働き方改革として、窓口での受付時間の変更などを今後検討してみては？

（総務企画課長）
A 近年、様々な分野で働き方改革を推進しており、他自治体でもお昼の時間帯は窓口での受付を行わないなどの体制をとっているのを、私も把握している。当町においても、今の時代に合った勤務体制を今後検討する。

今別町選挙管理委員・補充員が決定しました

令和6年12月12日で任期満了となる今別町選挙管理委員の選挙が本臨時会で行われ、以下の方々が当選されました。《任期は令和6年12月13日から令和10年12月12日までの4年間》

○選挙管理委員



委員長：長島 三千次 氏



副委員長：畑井 敏彦 氏



委員：藤巻 克次 氏



委員：相内 光治 氏

○補充員

- ・ 1 番：中嶋 孝志 氏 ・ 2 番：小鹿 俊一 氏 ・ 3 番：山田 一藏 氏
- ・ 4 番：新井田 豊 氏

【令和6年 第495回 今別町議会定例会採決結果】

提案された条例の一部改正2件、補正予算6件、規約の変更2件の全部で10議案が原案通り可決されました。

議案番号	提 出 議 案	採決
議案第1号	今別町印鑑登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第2号	今別町国民健康保険条例の一部を改正する条例について	可決
議案第3号	令和6年度今別町一般会計補正予算（第7号）	可決
議案第4号	令和6年度今別町国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第4号）	可決
議案第5号	令和6年度今別町国民健康保険特別会計（診療施設勘定）補正予算（第4号）	可決
議案第6号	令和6年度今別町後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）	可決
議案第7号	令和6年度今別町介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第4号）	可決
議案第8号	令和6年度今別町簡易水道事業会計補正予算（第5号）	可決
議案第9号	青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村総合事務組合規約の変更について	可決
議案第10号	青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合規約の変更について	可決

議案審議中の
質問内容

○議案第1号

今別町印鑑登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例について

証明書コンビニ交付サービスの運用を開始するにあたり、コンビニの多機能端末機を介し、マイナナンバーカードを認証させることで、住民票及び印鑑登録証明書の交付が可能とするため、改正を行う。

（太田英一議員）

Q コンビニでの印鑑登録証明書並びに住民票の発行について、スマートフォン用電子証明書機能搭載のスマートフォンを使用するとあるが、通常のスマートフォンでは発行出来ないのか。

（町民福祉課長）

A スマートフォンの中でも、発行出来る機種は限られている。

例えば、アイフォンにはマイナンバーカードの機能が搭載されていないため、発行出来ない。

（綿谷敏明議員）

Q 当町における、現在の

マイナンバーカードの取得率は？

（総務企画課長補佐）

A 11月末時点で92・6％となっている。

○議案第2号

今別町国民健康保険条例の一部を改正する条例について

令和6年12月2日より、新たな被保険者証の発行が出来なくなることに伴う条例改正を行う。

議案第9号

青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村総合事務組合規約の変更について

当該組合から西北五環境整備事務組合を脱退させるための規約変更。

議案第10号

青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合規約の変更について

当該組合から西北五環境整備事務組合を脱退させるための規約変更。

補正予算に関する
質問内容

（綿谷敏明議員）

Q 特産品販売用等保冷車購入の予算が減額となった理由は？（産業建設課長）

A 購入を予定していた車両の販売開始が12月の段階で延期となり、年が明けて販売を開始しても年度内に購入の手続が間に合わないため、一度減額し、来年度の当初予算で改めて計上する。

（小倉潤二議員）

Q 海峡の家の消防用設備修繕料の内容は？

（産業建設課長）

A 毎年の消防点検等で不具合があった非常灯等や火災感知器の故障箇所の修繕を行う。

（本間闘士議員）

Q 害虫防除事業補助金が増額となった理由は？

（産業建設課長）

A 当初想定していた面積より、散布面積が増えたため。

田中 哲也 議員



1 避難訓練について

①町民の参加者はどれくらいだったのか？

【回答】【総務企画課長】

11月15日に実施した県下一斉の避難訓練及び日本海溝・千島海溝地震に伴う津波を想定した町単独の避難訓練の参加者は約50名だった。

再質問

地区ごとの参加者の人数は？

【回答】【総務企画課長】

毎戸配布で参加者を募ったところ、応募が少なかったため、役場周辺の地区へ再度参加をお願いした。

Q. 町単独での避難訓練実施の考えは？ A. 来年度以降も実施を考えている

②訓練の周知は適正だったのか？

【回答】【総務企画課長】

10月と11月の2回毎戸配布を行った。周知としては適正だったと認識している。

再質問

周知の仕方を工夫することで、参加者が増えると考え、2度の毎戸配布は適正だったのか？

【回答】【総務企画課長】

町民の皆様への連絡方法としては、毎戸配布が一番だと考えている。ただ、今回の避難訓練は、平日ということもあり難しい部分もあったが、自主性を考え、毎戸配布での周知を行った。

③町単独での訓練の考えはあるのか？

【回答】【総務企画課長】

年度当初は、町単独による町内全域での避難訓練の実施を考えていた。訓練は繰り返し実施することで練度が向上するため、今回の結果を踏まえ、来年度以降も訓練を実施していきたいと考えている。

④今回の避難訓練の成果と課題は？

【回答】【総務企画課長】

今回の訓練の成果としては、役場庁内の職員の意識向上や経験の蓄積が図られた。また、町民の皆様へ訓練実施を周知したことで防災意識の向上に繋がったのではないかと考えている。



しかし、当日は自主的な参加者が少なかったため、更なる防災意識の向上に努める。

近年、大規模災害が頻発しており、誰もが被災者になる可能性がある。自らが防災に取り組むことで被害を最小限にできるため、町民の皆様には、訓練にぜひ参加していただきたいと考えている。



中嶋 恵 議員



1 旧今別小学校通りの
のり面、土留め等につい
て

①6月定例会でも質問を
行ったが、その後の状況
は？

【回答】副町長】

状況を確認し、修復の
進め方について検討を進
めているが、範囲が広く、
費用もかかることから、
複数年度での修復になる
と思われる。

今後、津軽線の廃線に
伴い、線路の撤去等が行
われることも考慮しなが
ら計画していきたい。

Q. 加齢性難聴者の補聴器購入に助成を！ A. 国や県などの動向を踏まえ、検討する

2 今別町住宅リフォーム
事業について

①補助制度はあるのか？

【回答】産業建設課長】

当町では、平成25年度
に「今別町安全安心住宅
リフォーム促進支援事業
補助金」の要綱を策定し
ている。

再質問

補助事業として、すぐ
実施できるものなのか？

【回答】産業建設課長】

平成25年度に策定して
以降、実績として申込が
なかったため、現状当初
予算での予算編成はして
いない。

申込があった場合に
は、補正予算での対応を
考えている。

3 加齢性難聴者への支
援について

①加齢性難聴者への補聴
器購入に対する助成をお
願いたい。

【回答】町民福祉課長】

加齢によって起こる難
聴は、年齢以外に特別な
原因がなく、誰にでも起
こる可能性があり、根本
的な治療がないとされて
いる。

当町における補聴器購
入に対する助成は、身体
障害者手帳をお持ちの聴
覚障害のある方に対し補
聴器購入の助成を行って
いる。

加齢性難聴者の補聴器
については、現在助成す
る予定はないが、国や
県、近隣市町村の動向を
注視しながらその他高齢
者サービスの状況も踏ま

え、総合的に検討する。

要望

難聴が認知症のリスク
を高めることが、近年注
目されている。認知症は
35%が予防可能とされて
いるため、高齢者の割合
が県内一高い当町におい
て、予防の一助となるよ
う、ぜひとも検討をお願
いしたい。

4 高校生、大学生の方
への支援について

①町の奨学金制度を拡充
し、給付型奨学金の創設
をお願いしたい。

【回答】教育課長】

現在、当町では給付型
奨学金の制度は設けてい
ないが、貸与型奨学金の
制度を設けている。令和
2年に改正された「今別

町奨学金貸与基金条例」
において、返還猶予及び
免除の規定を設けてい
る。奨学金の返還につい
て、卒業後1年間今別町
で生活していただくこと
で、高校は6年、大学は
8年、返還の猶予を設け
ている。高校は7年間、
大学は9年間町内で生活
していただければ、奨学
金の返還が免除される。



綿谷 敏明 議員



1 JR 津軽線代替交通について

①9月定例会において質問したJR東日本への要望及び町独自要望事項のその後は？

【回答】【副町長】

9月24日開催の全員協議会で、要望事項を議員の皆様と確認した後、10月23日にJR東日本盛岡支社、29日にJR東日本本社へ要望を行った。

10月30日には回答書が届き、11月29日開催の全員協議会で回答書の内容について意見交換を行った。

12月6日には、JR盛岡支社の方が来庁し、回答書の内容と今後について

Q. 中学校部活動の地域移行への考えは？ A. 今年度中に検討委員会を設置予定

て協議を行った。

また、12月広報において、今回の要望について町民の皆様にお知らせしている。

再質問

9月定例会で質問した二股・上の地区へのルート変更、通学生のための蟹田駅20時53分着の列車への接続交通について、ぜひ粘り強く要望していただきたい。

【回答】【副町長】

細かいニーズを拾い上げて、町のためになるよう、引き続き要望を行う。

2 町スポーツ振興について

①町のスポーツ協会及び加盟団体の活動内容と補助金制度は？

【回答】【教育課長】

今別町スポーツ協会は、各種スポーツ団体の活動を支援し、各団体へ補助金を交付している。

現在、協会には4つの団体が加盟しており、各団体が活動内容を考え、

いまべつ総合体育館を中心に活動している。補助金については、年間の強化費などに充てている。

再質問

現在加盟しているスポーツ団体は？

【回答】【教育課長】

現在バレーボールクラブ、フエニンシングクラブ、バドミントンクラブ、ソフトボールクラブの4団体が加入している。

②町では、どのようなスポーツ種目を積極的に取り入れようとしているのか？

また、生涯スポーツに対する町の考え方及び実施状況は？

【回答】【教育課長】

現在、スポーツ協会に加入している団体には、継続して支援を行っている。

また、昨年卓球台を整備したため、卓球種目の促進を図っていききたいと考えている。

③町の障害者スポーツに対する考えと現状は？

【回答】【教育課長】

2026年に青森県で開催される国スポ、障害者をきっかけに町民の皆様に障害者スポーツを身

近に感じてもらうため、障害者スポーツ体験教室の開催を検討している。開催については、現在青森県障害者スポーツ協会に相談をしている。

④中学校部活動の地域移行について、町の考えは？

【回答】【教育課長】

今年度中に部活動地域移行検討委員会を設置し、その中で地域移行の基本計画について協議・策定を行う予定としている。

学校関係者や保護者、生徒などのご意見も参考にしながら、部活動の地域移行を進めたいと考えている。

本間 闘士 議員



1 働き手の確保について

①町内企業における働き手の確保に対し、町として支援の考えは？

【回答】（総務企画課長）

先般、地域おこし協力隊の研修派遣先企業等を毎戸チラシで周知・募集をした。

この制度は、人口減少や少子高齢化、担い手不足対策等の地域課題の解決につながる地域協力活動を実施する民間事業者等を広く募集し、その活動に必要な地域おこし協力隊を民間事業者等に派遣する制度である。

活動終了後には、町内の企業や、派遣先においての雇用、事業継承が見込まれる。

Q. 町内企業の働き手確保への支援は？ A. 地域おこし協力隊の

研修派遣先を募集している。

再質問

地域おこし協力隊の募集に対して、参加の申込はどの程度あるのか？

【回答】（総務企画課長）

ただ今答弁申し上げた制度について、企業側からこの活動をしたい、という活動計画を町に提出していただき、その活動計画をもって、地域おこし協力隊の募集を考えている。

企業と地域おこし協力隊がマッチングすれば、企業に派遣する形をとる予定である。

再質問

国では外国人材の活用を推奨しており、自治体が独自で行う、もしくは国の財源を活用して、外国人材を雇用した企業に

対する助成金等はあるのか？

【回答】（副町長）

町として把握している国の制度は、現時点ではないが、人材確保のために、外国人材を活用する動きが日本各地で見受けられる。事業者の事業継続や、地域活動の担い手確保のためにも、幅広い視点で人材確保について考えていく必要があると認識している。

外国人材の活用のため、技能実習や特定技能の活用を、方策の1つとして勉強していく必要があると考えている。

2 新たな取組の提案について

①選挙の有権者となる年齢が18歳に引き下げとなつ

たことも踏まえ、近年、

子ども議会を開催する自治体が増えてきている。

当町でも子ども議会の開催を提案したい。

【回答】（教育長）

子ども議会を開催するとすると、新たに行事が加わることとなり、子ども議会開催の意義の理解や準備等を考えると、児童生徒や教職員の負担が大幅に増えるものと思われる。

以上のことから、子ども議会の開催はなかなか難しいものと思われる。

再質問

町として、子ども議会を開催するメリットはあると感じているのか？

【回答】（教育長）

現在、中学校では総合的な学習の時間の中で、今別町の課題について、各個人で調べ、文化祭で発表する取組が行われている。その発展として、子供たちがぜひ議会を開催して町に訴えたいというところまで発展すれば、検討する余地があると考えている。

再質問

子ども議会の開催は難しいとのことだが、議会との交流や、議会の傍聴についても提案したい。

【回答】（教育長）

議会の傍聴については、教育委員の会議で提案されたことがあり、小・中学校に伝えている。

太田 英一 議員

**1 県道14号線（小国峠）のその後について**

①JRR東日本との敷地譲渡協議について、9月定例会で回答をいただいているが、再度答弁をお願いしたい。

【回答】（副町長）

9月定例会にて町長より答弁申し上げたとおり、県では津軽線の線路敷地を利用する考えはないものとしている。当町においても線路敷地を活用する考えはございません。

②町内及び町外の線路敷地活用協議の進捗は？**【回答】（産業建設課長）**

県・外ヶ浜町・今別町で行う勉強会が今月から行われる予定である。今年度の勉強会からは、

Q. 特定空家等に対する対応は？ A. 所有者への意識啓発に努める

ルート案の絞り込みを行う予定としている。

今後、協議が発展し次第、情報共有を図る。

2 地場産品加工品の支援体制の状況について

①地場産品生産者の状況は調査・把握されているのか？

【回答】（産業建設課長）

地場産品生産者の状況調査は実施していないが、活動状況等について、個別に状況の確認を行い、活動終了・休止などについて把握してきた。

また、道の駅アスクルで取り扱っている地場産品加工品については店頭において、商品及び生産者の確認等を行っている。

②地場産品の加工・販売組織の支援及び育成計画は？**【回答】（産業建設課長）**

地場産品の加工・販売組織は、奥津軽いまべつ駅開業時に比べ、激減している。

特産品の確保は重要な課題でもあるため、特産品の開発等に取り組んでいる個人・団体等の活動の支援に努め、生産者の育成、特産品の確保を図っていきたい。

3 町条例に定める特定空家等について

①今別町空家等対策計画の対応は？

【回答】（総務企画課長）

町では、今別町空家等対策計画を策定し、空家等の状況確認や空家の適正管理の促進に取り組んできた。

状況確認については、昨年、8年ぶりに全町の空き家実態調査を実施した。

②特定空家等の認定状況は？**【回答】（総務企画課長）**

特定空家等の認定は、当該空家等の周辺への影響、所有者の状況、立入り調査などを踏まえ、庁内組織で協議し、町長が認定するものと定めている。

これまで認定した物件はない。

③特定空家等の今後の増加傾向に対する対応・考えは？**【回答】（総務企画課長）**

空家の管理は、所有者の責任となるため、適切な管理を促すため、周知意識啓発に努めている。

特に、実態調査の結果、限りなく特定空家に近い空家や、候補となり得る空家については、所有者

に対し改善に必要な措置を講ずるよう行政措置を行い、問題の早期解決に

取り組みたいと考えている。

特定空家の発生予防については、空き家バンク登録の案内や、空家活用促進事業補助金について、積極的に情報提供を行う。

4 町有財産の管理及び売買等について

①管理体制の現状確認と貸借件数は？

【回答】（総務企画課長）

管理体制は、職員が兼務で管理している。

貸借件数は、行政財産に限るが、土地が51件、建物が1件である。

②貸借や売買について、現状で問題等は確認されているか？**【回答】（総務企画課長）**

細かい諸問題はあるが、現状を確認して適正に対処している。

小倉 潤二 議員



1 人口減少について

①今別町総合計画の人口減少対策の内容は？

【回答】〔総務企画課長〕

第5次今別町総合計画

は人口減少や少子高齢化等といった社会環境の変化に対応するための施策が策定されており、総合戦略で掲げた重点プロジェクトを中心に、当町の人口減少の抑制を目指し取り組んできた。

現在総合計画及び総合戦略の数値目標や施策等について検証中である。

再質問

検証の結果、達成率の低い部分についての理由と、これからの対策は？

Q. 人口減少に対する対策は？
A. 社会減及び自然減対策に取り組んでいる

【回答】〔総務企画課長〕

現在の総合計画の期間中、新型コロナウイルスの流行により、事業の実施ができなかったものもある。そういった点も次期総合計画に挙げて実施していきたい。

また、検証の結果がよかったものは、継続して実施し、悪かったものに関しては、要因等を検証・分析し、事業に反映させていきたいと考えている。

②人口増加に関する事業実施計画は？

【回答】〔総務企画課長〕

これまで、人口減少の抑制を目標に社会減対策及び自然減対策に取り組んできた。

具体的な施策として、住民健診受診の促進事業や、子育て世帯の応援事業

業等に取り組んでいる。

2 少子高齢化について

①少子高齢化に伴う支援事業計画の策定状況及び実施計画は？

【回答】〔総務企画課長〕

少子高齢化は今別町のみならず全国的な社会問題であり、出生率は減少し続けている。要因として、子育てと両立しやすい仕事が少ない、子育てにお金がかかりすぎるといったものである。

これまでも子育て支援として、18歳までの医療費無料化や保育料・学校給食費の無償化、出産祝い金や入学祝金、修学旅行費の無償化など手厚く実施してきた。

②若い人の働ける場所づくりについて

【回答】〔総務企画課長〕

現状、当町における働く場所は限られているが、町内の民間事業者への地域おこし協力隊の派遣や、移住・定住施策の中のリモートワーク活動による移住者の受入れを整備することで、働く場所が確保されるのではないかと考えている。

再質問

若い人の働く場所づくりのため、サーモン事業の拡大が重要だと考えるが、町として、支援の考えは？

【回答】〔総務企画課長〕

サーモンファームのみならず、町の基幹産業である1次産業については、支援していきたい。

再質問

町内における働き手の確保のためには、移住・定住者の増加が必要だと考える。移住・定住者の住居の確保に対する町の考えは？

【回答】〔総務企画課長〕

町では、移住・定住施策として、家賃補助や住宅取得補助金等の支援を行ってきた。

町外から移住していただくために、先ほど他議員からの質問でも答弁申し上げたとおり、地域おこし協力隊を受け入れ、町内の企業に派遣するなどの形で、町外から移住していただき、3年後にはそのまま定住することも考えられる。こういった制度を今後も活用していきたい。

議会の動き

6年10月1日～6年12月31日

10月

3～4日 東津軽郡町村議会議長・副議長研修視察
(岩手県野田村)

7日 財政援助団体等監査（今別町商工会）

21日 例月出納検査

22日 正副議長・各常任委員会委員長

23日 議会運営委員会委員長・事務局長研修会

28日 J R 東日本盛岡支社要望書手交
(本郷議長出席)25日 東津軽郡町村議会議長会役員・事務局長会議
(本郷議長出席)28日 J R 東日本本社要望（東京都）
(本郷議長出席)

11月

5日 知事を囲む行政懇談会・意見交換会

10日 東津軽郡町村議会議長会県外視察研修、青森県選出
国会議員との懇談会及び町村議会議長全国大会12日 令和6年度今別町褒賞授与式（小倉副議長出席）
(愛媛県・大阪府・東京都)18日 静岡県松崎町との災害時における
相互応援に関する協定締結式（東京都）
(本郷議長出席)

22日 例月出納検査

22日 東津軽郡監査委員協議会実務研修会
(外ヶ浜町役場)29日 議会運営委員会
第494回今別町議会臨時会29日 議会運営委員会
第495回今別町議会定例会

13日 令和6年15日は休日のため休会

20日 東津軽郡町村議会議事事務局職員研修会

23日 例月出納検査

26日 令和6年第1回青森地域広域事務組合議会
臨時会（綿谷議員・中嶋議員出席）26日 令和6年第1回青森地域広域事務組合議会
臨時会（綿谷議員・中嶋議員出席）

知事を囲む行政懇談会で要望する本郷議長



東郡議長・副議長研修視察

お詫びと訂正

11月発行（No.221）

P 3 3段目

(誤) 役場



(正) 県

議会を傍聴しませんか

町の動きを知る良い機会です。多くの方が町政に関心を持ち、議会を傍聴することが議会活性化のひとつです。

傍聴人は先着20名となっております。

※傍聴される方へお願い

本会議中の録音、写真撮影は今別町議会傍聴人規則第9条により禁止されています。

3月議会定例会は3月7日から3月14日までの8日間を予定しています。

編集後記

厳冬の候、町民の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。年初は降雪がつづき、雪かきに追われた方も多いと思われるます。雪の作業による事故にはくれぐれもご注意ください。

さらに、日本国内では新型コロナウイルスが猛威を振るっており、皆様、お体には気を付けてお過ごし下さい。全国的に地方の衰退や人口の減少などが叫ばれているなか、当町においても決して油断の出来ない状況です。皆で協力して、住みよい町づくりを目指していきましょう。新しい年が、皆様にとって希望溢れる年になるよう心からお祈り申し上げます。

議会広報委員

中嶋 恵

議会広報委員会

委員長…本間 闘士
副委員長…綿谷 敏明
委員…中嶋 恵
委員…本郷 良克